団体名:特定非営利活動法人 DV対策センター

活動地域:横浜市助成額:49,928円

ホームページ:https://dvtaisaku.jp/

【当初の目的に対しての結果】

DV・虐待被害者さん及び母子家庭等貧困世帯向けに無料で食品を配布し、食支援活動を通じて DV・虐待・貧困の連鎖を防ぐことが目的です。日本全国の経済的困窮に苦しむ母子世帯や、DV・虐待避難者世帯に食品を届けることが出来ました。DV・虐待の連鎖防止を目的としたセミナーの実施や、カウンセリングの提供、啓発支援などを通じて、利用者が前を向いて生きていくことの出来る力を与えることが出来ました。子ども向けの教育イベント(夏祭りやクリスマス会など)や、エンパワメント講座、居場所学習支援を提供することで、子ども達の体験格差や学力格差を是正することが出来ました。

セミナー: 354名(世帯) 食支援(食品配布会&シェルター利用者への食品提供: 253世帯 1207名 子ども学習支援: 502名

こどもイベント: 193 名 エンパワメント講座: 415 名 英語教室: 169 名 こころのケア講座: 121 名

【組合員へのメッセージ】

物価高騰の影響により、母子家庭や避難者世帯へいつもご支援いただき、誠にありがとうございます。

おかげ様で、昨年度に引き続き今年度もたくさんの方々へ食品を提供することが出来ました。利用者の8割が貧困世帯であり、避難後も仕事や裁判、子育てなど様々な困難に直面する利用者世帯にとって、本助成を通じた食品提供は欠かせないものとなっております。この食品配布を通じて当団体を知った利用者も多く、食品配布の希望は日本全国の母子世帯・困窮世帯・DV 虐待被害者世帯から届いております。今後も、日々の生活支援のみならず、DV 被害者と当団体を繋ぐ活動としても広げてまいります。通常の食品に加え、物価高騰の影響で手が出しにくい果物やお野菜、子どもへのお菓子などは、大変喜ばれております。特に、年度末や年末、学期の節目などは経済的負担が重くのしかかり、中には食費を削ってまで学用品を用意せざるを得ない家庭もあります。こうした中でも、助成を頂けるお陰で、利用者の方が食生活に困らないよう、継続的に支援を届けることが出来ております。また、シェルターに入居中の方へ生活用品をお届けすることが出来ましたことを重ねて御礼申し上げます。今後ともご支援の程よろしくお願いいたします。

【感想・意見・要望など】

当団体では、マンスリー寄付サポーターを募集しております。虐待を受けた子ども達への居場所提供、学習支援など、継続して サポートしていくためにご支援をお願いいたします。

https://congrant.com/credit/form?project_id=4459



